

杉並区まちづくり基本方針(杉並区都市計画マスタープラン)(案)に対する東京都からの意見と対応方針

※網掛けの部分は、計画に反映させた意見

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
1	6	5-7 価値観やライフスタイルの変化を踏まえたまちづくり	5-7に「新型コロナウイルスという新たな感染症は、テレワーク*やデジタル化の進展など経済・社会への影響とともに、人々の働き方やコミュニケーションのあり方にも大きな変化をもたらしました。～ 人々の価値観の変化や多様なライフスタイルに柔軟に対応したまちづくりを進めます。」とありますが、例えば、シェアオフィス、サテライトオフィスといったワークスペース機能を誘導しようとしているエリア(例: 駅付近といった利便性の高いエリア)はありますか。ある場合は、そのエリアの方針に記載してはいかがでしょうか。 都市開発諸制度(特定街区、高度利用地区、再開発等促進区を定める地区計画、総合設計)では、都市計画マスタープランに位置付けられた機能について、「育成用途」として扱うことが可能となります。	-	-	現在、区として特定のエリアにおいて、シェアオフィス、サテライトオフィスといったワークスペース機能を誘導しようとしているエリアはありません。今後、駅周辺などでの個別具体のまちづくりを進めていく上で都市開発諸制度の活用を含め検討を進めてきます。
2	13	③ 主な課題 (地区特性に応じた土地利用・市街地整備)	○中長期的な人口減少や住宅需要の減少、区民のライフスタイルの多様化を踏まえ、 <u>空家</u> や <u>空き地</u> の活用、住宅等のリノベーション*等、土地や建築物の用途転換等への対応方策を検討していく必要があります。	○中長期的な人口減少や住宅需要の減少、区民のライフスタイルの多様化を踏まえ、 <u>空き家</u> や <u>空き地</u> の活用、住宅等のリノベーション*等、土地や建築物の用途転換等への対応方策を検討していく必要があります。	「空家」と「空き家」の使い分けについて、当該箇所では「空き家」でもよいと思われましたので、修正の可否のご確認をお願いいたします。	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
3	14	① この10年間の主な取組と成果	井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差化や上井草駅前広場等の <u>関連する都市計画決定を行いました。</u>	井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差化計画に <u>関連する上井草駅前広場等の都市計画決定を行いました。</u>	-	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
4	16	③ 主な課題 タイトル	(<u>鉄道の連続立体交差化</u> 、バス交通などの公共交通の充実)	(<u>道路と鉄道の連続立体交差化</u> 、バス交通などの公共交通の充実)	「鉄道の連続立体交差事業」とは通常言わないため。	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
					「道路と鉄道の連続立体交差事業」 または、単に連続立体交差事業という言葉を使用希望です。	
5	44	2 地域の魅力あふれる多心型まちづくりの推進 / (5)のタイトル	鉄道の連続立体交差事業と連携したまちづくり	鉄道の連続立体交差事業と連携したまちづくり または、 道路と鉄道の連続立体交差事業と連携したまちづくり	No.4 と同様	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
6	44	2 地域の魅力あふれる多心型まちづくりの推進 / (5)の本文	鉄道の連続立体交差事業を進めている…	道路と鉄道の連続立体交差事業を進めている…	No.4 と同様	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
7	48	1 体系的な道路網の整備	都市の骨格となる都市計画道路について、既に事業認可を取得している区間では、住民との合意形成を図りつつ、事業を進めます。事業認可を取得していない区間については、防災機能の強化や環境負荷の軽減を図る観点などから効果の検証を行い、その結果を踏まえて必要性を検討します。	優先整備路線については、令和7年度までに優先的に事業に着手すべき路線に位置づけられており、計画的に事業を進めます。また、優先整備路線以外の区間については、都とそれぞれの役割の下連携して、社会経済情勢の変化や東京全体の都市づくり、地域的な課題などに的確に対応していくため、都市計画道路網について検討していきます。	●平成 28 年 3 月、東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)を、杉並区を含む区市町と東京都で連携し、策定しております。 ●第四次事業化計画にて、杉並区を含む区市町と東京都で連携し、必要性のある路線について、重要性・緊急性を考慮し、優先整備路線と定めております。	本方針では、「杉並区基本構想」の実現を目指し、概ね 10 年程度のまちづくりに関する基本的な方針と具体的な方向性を提示しており、道路整備方針では、体系的な道路網の整備として「東京における都市計画道路の整備方針」に基づき幹線道路の整備を進めることとしています。未着手の路線につきましては、都や隣接自治体と連携して、改めて必要性や効果の検証を行ってまいります。さらに、これとは別に、区においては、優先整備路線の検討を進めるため、整備効果を様々な観点から検証する考えです。
8	48	1 体系的な道路網の整備	事業認可を取得していない区間については、防災機能の強化や環境負荷の軽減を図る観点などから効果の検証を行い、その結果を踏まえて必要性を検討します。	事業認可を取得していない区間の内、優先整備路線については、令和7年度までに優先的に事業に着手すべき路線に位置づけられており、計画的に事業を進めます。 また、優先整備路線以外の区間については、都とそれぞれの役割の下連携して、社会経済情勢の変化や東京全体の都市づくり、地域的な課題などに的確に対応していくため、都市計画道路網について検討していきます。	●平成 28 年 3 月、東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)を、杉並区を含む区市町と東京都で連携し、策定しております。 ●東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)にて、杉並区を含む区市町と東京都で連携・協働し、必要性を確認した路線について重要性・緊急性を考慮し、優先整備路線と定めております。 ●東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)P.101 より抜粋	No7 と同様
9	49	1 体系的な道路網の整備/(2)身近な生活道路の整備/①中心的生活道路の整備	主要生活道路は、防災性、安全性を向上させるため道路拡幅を行う必要性が高い道路を優先整備路線として定め、整備を推進します。	東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)にて、令和7年度までに優先的に整備すべき都市計画道路を「優先整備路線」としてしています。名称を変更してください。	-	平成 29 年に策定された「すぎなみの道づくり(道路整備方針)」において指定しているため、名称の変更は難しいものと考えております。

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
10	54	道路整備方針図	-	第四次事業化計画における優先整備路線の表記をしてください。	No7 への補足説明・備考等と同様です。凡例が事実と異なっています。適切に修正してください。	本方針では、「杉並区基本構想」の実現を目指し、概ね10年程度のまちづくりに関する基本的な方針と具体的な方向性を提示しており、道路整備方針では、体系的な道路網の整備として「東京における都市計画道路の整備方針」に基づき幹線道路の整備を進めることとしています。
11	55	図	鉄道の連続立体交差化	道路と鉄道の連続立体交差化	No.4 と同様	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
12	56	1 公共交通の利便性向上 / (1) 道路と鉄道の立体交差化の推進 / ①京王線・京王井の頭線の連続立体交差事業	東京都や沿線区など関係機関と連携して…	東京都や沿線区及び鉄道事業者など関係機関と連携して…	鉄道事業者も連続立体交差事業の事業者であるため	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
13	56	1 公共交通の利便性向上 / (1) 道路と鉄道の立体交差化の推進 / ②西武新宿線の連続立体交差化	野方駅から井荻駅間の	野方駅から井荻駅付近の	-	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
14	57	1 公共交通の利便性向上 / (3) 駅周辺の交通結節点機能の強化	鉄道の連続立体交差化の進捗にあわせ…	連続立体交差事業の進捗にあわせ…	既に事業を進めているものについていのであれば、「連続立体交差事業」のほうがわかりやすい	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
15	62	2 重点整備地区等におけるバリアフリー化の推進 / (3) まちづくりの計画などと連携したバリアフリー化の推進	都市再生事業を進めている荻窪駅周辺や鉄道の連続立体交差事業にあわせて、駅周辺などのまちづくりに取り組んでいる地区について…	都市再生事業を進めている荻窪駅周辺や、鉄道の連続立体交差事業にあわせて、駅周辺などのまちづくりに取り組んでいる地区について…	荻窪駅周辺で連続立体交差事業を行っているように読めるため 可能であれば、どこの連続立体交差事業と合わせてなのか(京王 or 西武新宿線)明記することが望ましいと思います。 「鉄道の」は上述のとおり	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
16	63	2 総合的な治水対策の推進	河川整備や下水道整備を都と連携しながら進めるとともに、雨水流出抑制対策*の強化や水害時の情報提供などによる総合的な治水対策を推進します。	河川整備や下水道整備を都と連携しながら進めるとともに、雨水流出抑制対策*の推進や水害時の情報提供などによる総合的な治水対策を推進します。	66 ページ目の(1)治水施設の整備に記載された施策の文中では何を強化したのか読み取れません。 何か取組をプラスして強化したなら、66 ページにその内容が分かるように記載するのが良いと思います。特にプラスの取組が無いなら 63 ページ目の文章は強化でなく、推進が良いかと思います。	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
17	66	2 総合的な治水対策の推進 / (1) 治水施設の整備	区における取組として、透水性舗装や雨水浸透ます等の設置に関する記載を検討してください。 (参照:P.74 地下水・湧水の保全・回復に寄与する、透水性舗装や雨水浸透ます等の設置の整備を促進します。)	追記:雨水流出抑制に寄与する透水性舗装や雨水浸透ます等の整備を促進します。	-	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
18	72	2 タイトル	同ページの(3)に屋敷林等の保全に向け、特別緑地保全地区を活用するという記載が出てきますが、屋敷林等の保全強化という視点で、特別緑地保全地区の活用は欠かせないので、「屋敷林等の保全強化」というタイトルにするのであれば、ここでも特別緑地保全地区は触れるべきと考えます。ただ(1)の記載内容的には、保全強化というより、ソフト的な取組なので、タイトルを「屋敷林等の保全に向けた地域連携」などに替えた方が良いと考えます。	-	-	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
19	80	2 他施策との連携と普及啓発	「農の風景育成地区」の指定要件を満たす場合には、本制度の活用も有効な手段だと考えます。	-	-	杉並区では、平成 29 年に荻窪一丁目・成田西三丁目を「農の風景育成地区」に指定し様々な取組を行っています。当該地区での取組事例を参考に必要に応じて新規指定箇所を検討していきます。
20	90	(3) まちのトピック	上井草スポーツセンターは、東京都により、水道貯水池の上に建設された総合運動場で、現在は区営のスポーツセンターとなっています。運動場からは富士山を眺めることができます。	上井草スポーツセンターは、東京都により、水道貯水池水道施設(配水池等)の上に建設された総合運動場で、現在は区営のスポーツセンターとなっています。運動場からは富士山を眺めることができます。	-	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
21	91	2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり / (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進	・・・創出される空間を有効利用し	駅前広場機能の拡充により交通結節機能の強化を図り、鉄道の立体化により創出される空間については、東京都や鉄道事業者など関係機関と協議のうえ、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	高架下利用は東京都・鉄道事業者と調整のうえ決定する内容であるため	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
22	91	2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と	鉄道の立体交差化を促進します。	道路と鉄道の立体交差化を促進します。	No.4 と同様	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
		駅周辺まちづくり / (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進				
23	91	2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり / (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進	井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差化計画・・・	井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差事業及び・・・	都決済みのため事業となる	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
24	91	2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり / (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進	野方駅から井荻駅間において	野方駅から井荻駅付近において	都決前のため～付近となる	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
25	91	2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり / (2) 上井草駅周辺・井荻駅周辺・下井草駅周辺	・・・立体化により創出される空間の有効利用などにより	駅前広場機能の拡充により交通結節機能の強化を図り、鉄道の立体化により創出される空間については、東京都や鉄道事業者など関係機関と協議のうえ、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	高架下利用は東京都・鉄道事業者と調整のうえ決定する内容であるため	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
26	92	5 防災拠点となるみどりの核・みどりと水のネットワークの形成 / (2) 旧井草川を軸としたみどりと水のネットワークの形成	農の風景育成地区の指定要件を満たす場合には、本制度の活用もご検討願います。	-	-	No19 と同様
27	93	井草地域【まちづくり方針図】	-	第四次事業化計画における優先整備路線の表記をしてください。	都-39 補助 74 号線	No10 と同様
28	97	3 西荻窪駅周辺の地域生活拠点の充実と都市計画道路の整備 / (2) 都市計画道路補助 132 号線の整備 / ① 都市計画道路補助 132 号線の整備	事業認可を取得していない区間については、防災機能の強化や環境負荷の軽減を図る観点などから効果の検証を行い、その結果を踏まえて必要性を検討します。	事業認可を取得していない区間内、優先整備路線については、令和7年度までに優先的に事業に着手すべき路線に位置づけられており、計画的に事業を進めます。 また、優先整備路線以外の区間については、都とそれぞれの役割の下連携して、社会経済情勢の変化や東京全体の都市づくり、地域的な課題などに的確に対応していくため、都市計画道路網について検討していきます。	No7 への補足説明・備考等と同様です。	No7 と同様

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
29	98	5 善福寺公園周辺のみどりの拠点形成、善福寺川流域のみどりと水の空間軸の形成 / (1) 善福寺公園周辺のみどりの拠点の形成	善福寺公園の未整備区域の整備を促進します。	善福寺公園の未整備区域の整備を促進させるために都と連携協力していきます。	実施主体が都になるため修正が必要(修正案は一例)	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
30	104	5 みどりと水のネットワークの形成	○善福寺川流域、善福寺川緑地の整備を促進するとともに、貴重な河川資源を生かした水と親しめる空間づくりを進めます。	○善福寺川流域、善福寺川緑地の整備を促進させ、貴重な河川資源を生かした水と親しめる空間づくりを進めるために都と連携協力していきます。	実施主体が都になるため修正が必要(修正案は一例)	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
31	106	荻窪地域【まちづくり方針図】	-	第四次事業化計画における優先整備路線の表記をしてください。	都-39 補助 74 号線	No10 と同様
32	109	2 道路基盤の整備と魅力的な沿道景観の形成 (1) 都市計画道路補助133号線	○都市計画道路補助133号線のうち事業認可を取得していない区間については、防災機能の強化や環境負荷の軽減を図る観点などから効果の検証を行い、その結果を踏まえて必要性を検討します。	都市計画道路補助133号線のうち優先整備路線以外の区間については、都とそれぞれの役割の下連携して、社会経済情勢の変化や東京全体の都市づくり、地域的な課題などに的確に対応していくため、都市計画道路網を踏まえて検討していきます。	●補助第133号線は、環状第7号線と環状第8号線を補完して交通の分散を図るとともに、延焼遮断帯形成等の機能を有する重要な路線です。こうした認識の下、放射第6号線から補助第130号線までの延長約890mの区間は、第四次事業化計画において、必要性を検証した上で、優先整備路線に位置付けられています。 ●本マスタープラン P.49 1体系的な道路網の整備 (1)幹線道路等の整備では、『東京における都市計画道路の整備方針』や、国や都の協議、役割分担などの連携を図りながら幹線道路網(幹線道路・補助幹線道路)の体系的な整備を進めます。」と記載しています。 ●本マスタープラン P.21、P.64 では、延焼遮断帯ネットワークの形成の促進について記載しています。	No7 と同様
33	112	5 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成 / (1) 和田堀公園周辺のみどりの拠点の形成	和田堀公園・善福寺川緑地では、未開設区域の既存樹木・樹林を活かした整備を促進します。	和田堀公園・善福寺川緑地では、未開設区域の既存樹木・樹林を活かした整備を促進させるために都と連携協力していきます。	実施主体が都になるため修正が必要(修正案は一例)	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
34	113	阿佐谷地域【まちづくり方針図】	-	第四次事業化計画における優先整備路線の表記をしてください。	都-52 補助 133 号線	No10 と同様
35	118	4 歴史的資源を生かしたみどりの核づくりと歩行者空間のネットワーク形成 / (1) 歴史的資源を生かしたみどりの核づくりと歩行者空間のネットワーク形成	和田堀公園については、みどりの拠点としての整備を促進します。	和田堀公園については、みどりの拠点としての整備を促進させるために都と連携協力していきます。	実施主体が都になるため修正が必要（修正案は一例）	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
36	122	1 久我山駅周辺などの多心型拠点の形成 / (3) 高井戸駅周辺・浜田山駅周辺・八幡山駅周辺	八幡山駅周辺について「交通機能の向上」とは、具体的にどのように図る予定があるのか、ご説明いただければと思います。	-	本文の修正を求めるものではありません。内容について別途説明等をいただければそれで結構です。	八幡山駅においては、地域住民などとの意見交換を行いながら、近隣区の世田谷区と連携し、必要に応じ関係機関への働きかけを行うなど、すぎなみの道づくり等に基づく道路ネットワークの形成を含めた駅周辺まちづくりを進めます。
37	122	1 久我山駅周辺などの多心型拠点の形成 / (3) 高井戸駅周辺・浜田山駅周辺・八幡山駅周辺	「地域内の主要生活道路の整備を検討します。」とありますが、 ・整備目的などの記載の必要はないのでしょうか。 ・また、八幡山駅周辺について具体的にどのような検討(体制など)を行う予定があるのか、ご説明をいただければと思います。	-	本文の修正を求めるものではありません。内容について別途説明等をいただければそれで結構です。	・ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。 ・また、八幡山駅においては、地域住民などとの意見交換を行いながら、必要に応じ関係機関への働きかけを行うなど、すぎなみの道づくり等に基づく道路ネットワークの形成を含めた駅周辺まちづくりを進めます。
38	123	2 京王線連続立体交差事業の推進と駅周辺のまちづくり / (1) 京王線連続立体交差事業の推進	まちづくりへの積極的な活用を図ります。	東京都や鉄道事業者など関係機関と協議のうえ、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	高架下利用は東京都・鉄道事業者と調整のうえ決定する内容であるため	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
39	123	3 幹線道路等の沿道の景観形成 / (1) 玉川上水を生かした放射5号線等の沿道景観の形成	○放射第5号線のうち、すでに道路整備がなされている区間については、 <u>街路樹の育成など</u> 、歩道空間の修景整備を関係機関と調整していきます。	○放射第5号線のうち、すでに道路整備がなされている区間については、歩道空間の修景整備を関係機関と調整していきます。	修景整備にすべて含まれているため	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
40	124	5 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成 / (1) 高井戸公園の整備促進とみどりの	高井戸公園について、周辺のまちづくりの動き等と連携しながら、防災公園としての機能強化を促進します。 みどりと水に囲まれたスポーツとレクリエ	高井戸公園について、周辺のまちづくりの動き等と連携しながら、防災公園としての機能強化を促進させるために都と連携協力していきます。 みどりと水に囲まれたスポーツとレクリエ	実施主体が都になるため修正が必要（修正案は一例）	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。

No.	頁	項目	意見箇所	修正案	補足説明・備考等	対応方針
		拠点・みどりと水の空間軸の形成	クリエーションの拠点として整備を促進します。	ーションの拠点として整備を促進させるために都と連携協力していきます。		
41	125	5 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成 / (3) 農のある風景の保全とみどりの核づくり	農の風景育成地区の指定要件を満たす場合には、本制度の活用もご検討願います。	-	-	No19と同様
42	128	(3)まちのトピック 環状七号線地下調節池	～前略～ 地下40mに ～後略～	～前略～ 地下約40mに ～後略～	-	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
43	129	2 木造住宅密集地域等の防災まちづくり / (1) 防災都市基盤の整備促進	和田堀公園の未整備の区域を促進し、避難場所としての機能の強化を図ります。	和田堀公園の未整備の区域を促進し、避難場所としての機能の強化を図るために都と連携協力していきます。	実施主体が都になるため修正が必要(修正案は一例)	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
44	130	4 京王線連続立体交差事業の推進と駅周辺まちづくり / (1) 京王線連続立体交差事業の推進	東京都や隣接区、鉄道事業者などと連携して連続立体交差事業を推進し、踏切の除去や…	東京都や隣接区、鉄道事業者などと連携して連続立体交差事業を推進し、踏切の除去や…	-	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
45	131	4 京王線連続立体交差事業の推進と駅周辺まちづくり / (1) 京王線連続立体交差事業の推進	鉄道高架下空間については、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	鉄道高架下空間については、東京都や鉄道事業者など関係機関と協議のうえ、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	高架下利用は東京都・鉄道事業者と調整のうえ決定する内容であるため	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
46	131	5 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成 / (1) 和田堀公園周辺のみどりの拠点の形成	○未整備区域の既存樹木・樹林を生かした整備を促進します。 ○善福寺川を取り込んだ広大な計画面積を生かし、区を代表する個性ある公園・緑地、避難場所として整備を促進します。	○未整備区域の既存樹木・樹林を生かした整備を促進させるために都と連携協力していきます。 ○善福寺川を取り込んだ広大な計画面積を生かし、区を代表する個性ある公園・緑地、避難場所として整備を促進させるために都と連携協力していきます。	実施主体が都になるため修正が必要(修正案は一例)	ご指摘の趣旨を踏まえ、より適切な表現に記載を修正します。
47	132	方南・和泉地域【まちづくり方針図】	-	第四次事業化計画における優先整備路線の表記をしてください。	都-7 放射23号線 都-36 補助61号線	No10と同様